

## ※3学期の始業式挨拶 校長 西村 淳

皆さん、新年あけましておめでとうございます。令和6年がスタートしました。

今年は元日に能登半島地震、2日に羽田空港での旅客機と海上保安庁機の接触事故、3日は北九州市での火災等気持ちが重くなるニュースが続きました。

私はいつも人には「人に貢献する力」と「人から必要とされる」という感覚が大切であると思っています。人間は、この2つの感覚が満たされることで、「困難を克服する活力」が生まれるそうです。勇気があれば人はたとえ困難であっても、自分にとって有益な道を選びます。今、被災地の皆さんは困難を克服しようとしておられます。私たちも負けずに頑張りましょう。

2学期の終業式の時、宇谷先生から「3学期は準備の学期である」というお話がありました。3年生は、義務教育の最終段階を迎えます。自分の将来をしっかりと見据え、毎日の学習、規則正しい生活、進路決定に「勇気と自信」を持って取り組むことで、自らを成長させるとともに、一生懸命取り組むその姿を後輩たちに見せてほしいです。1, 2年生は、3年生がこれまで築いてきた「浜田二中創り」を生徒会活動、部活動、地域との連携などに関して、「覚悟」をもってしっかりと引き継ぎ、発展させてください。

新しいことに勇気と覚悟をもってチャレンジし、成長する1年にしていきたいと思います。



## ※人権集会を行いました。

昨年のことになってしまいますが、2学期末の12月19日(火)に令和5年度の人権集会を行いました。講師には昨年度に引き続き熊本県の坂本義喜さんをお迎えし、「いのちをいただく」をテーマに講演会を開催しました。坂本さんは、以前食肉解体の仕事をしておられ、絵本『いのちをいただく みーちゃんがお肉になる日』の原案者です。一頭の牛との出会いで、自身の職業観や生命観が大きく変わる体験をされ、そのことを多くの人に伝えるために、九州を中心に、学校等に向けて、講演活動を続けておられます。



生徒たちは事前学習で資料を通して自分たちが動物の命をいただいて生きているということについて考え、「命をいただく」とはどういうことか?と課題をもって講演会に臨みました。坂本さんの講演を通して「命の大切さ」や「労働の意味」、「働いている方々の願いや思い」に触れ、これからの自らの生き方に考える機会になりました。

<生徒の感想より(一部抜粋)>

- 坂本さんのお話を聞いて、ぼくの考えは180度変わりました。例えばすべての仕事に「カッコいい」とか、「カッコ悪い」とかないということ。そして、命の大切さ、尊さを実感できる良い機会になりました。
- 動物の命がなくなる悲しさや動物をお肉にする仕事のつらさが、より伝わってきました。動物をお肉にする仕事は、動物をできるだけ楽に天国に行けるように、そしてご飯を食べる人のところへお肉を届けられるように、いろいろな思いをもってお仕事をしておられることに感動しました。
- 特に印象に残っているところは、みーちゃんのお肉を食べない女の子をおじいちゃんがしかったことです。自分が主人公の女の子であってもみーちゃんのお肉を食べることはできません。今まで家族のように育った牛を食べるのはちがうと思うからです。しかし坂本さんのお話を聞いて意見が変わりました。肉を食べることが牛に対する感謝なのだと思います。
- 私は、坂本さんが自分の仕事に対して最初は不安を抱いていたけど、みーちゃんと出会って自分の仕事に自信を持ったときいて、安心しました。私はよく給食を残すから、頑張ってお肉を食べるようにしたり、「いただきます」「ごちそうさまでした」をしっかり言ったりするなど、自分なりに命に対してできることをやっていきたいと思いました。

## 3年生薬物乱用防止教室を開催しました。

1月24日（水）に3年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。当日は浜田警察署から田中様、子ども安全センターから寺井様、2名の方をお迎えして身近な地域での薬物乱用の状況等を具体的な検挙者数や検挙者の年齢を示してお話いただきました。また、「1度だけなら」という軽い気持ちで薬物に関わると抜け出せなくなる「薬物依存の悪循環」のしくみや薬物乱用が脳を破壊していく様子を具体的なスライドを使ってわかりやすく説明してくださいました。その後、薬物使用を誘われるときの様子やその声掛けによって抜け出せなくなり、人生を棒に振ってしまった人の様子を再現した動画を視聴しました。薬物の後遺症やその後のフラッシュバックによって苦しみ、一生抜け出せなくなってしまう恐ろしさを真剣に受け止め、薬物と関わらない生き方について強く意識した生徒も多かったように思います。



＜生徒の感想より（一部抜粋）＞

- 私は今回の講話で薬物が思っていたよりも、人間を簡単に壊してしまうことを学びました。薬物に関わって捕まってしまう人は年々減ってきているけど、大麻での検挙数は増えてきていることにびっくりしました。そして私たちの身近にある風邪薬なども間違った使用で薬物乱用になってしまうことがわかりました。
- 薬物乱用は個人だけの問題ではなく、周りの人にも巻き込んでしまうということを初めて知りました。家族や友人にまで、自分が1回でも使用したことで、その人たちの人生を変えてしまうということが一番印象に残っています。他の人を巻き込むことが一番辛いと思いました。そして周囲の大切な人たちを守るためにも、自分を守る力、自分を大切に思う気持ちを持って薬物乱用を防いでいきたいです。



●薬物乱用と聞いてドラッグなどが思い浮かぶけど、風邪薬や頭痛薬なども本来の使い方から外れる使い方をするのも薬物乱用になることがわかりました。身近にあるものなので間違った使い方をしないように気をつけたいと思いました。動画を見て1度やったら後戻りができないというのがとても怖いと感じました。～（中略）～自分や周りの人を傷つけないためにも薬物乱用は絶対にしないようにしたいです。もし誘われたら友達だとしても関係なく断る勇気を持ちたいです。

●薬物と聞くと、自分とかけ離れたもののように感じていたけれど、案外きっかけは身近にあるのだと思った。手を出す1つのきっかけになるのが落ち込んだ時や、他人から強引に誘われたときについやってしまうことだとわかった。たった1回の使用でも人生が大きく狂ってしまう可能性があること、1回してしまったら、止めるには相当な苦労があること、そして自分だけでなく、家族や友達にも大きな迷惑をかけることを忘れないようにしたい。

## ※2月の学校行事等

- 2月 2日（金）新入生説明会
- 7日（水）3年テスト発表
- 8日（木）専門委員会、**地区 PTA（浜田まちづくりセンター、18：00～）**
- 10日（土）吹奏楽の集い（石中央文化ホール、12：25～）
- 14日（水）3年期末テスト（1日目）
- 15日（木）3年期末テスト（2日目）1、2年テスト発表
- 16日（金）2年「ジョブカフェ」（進路学習）
- 22日（木）1、2年期末テスト（1日目）
- 26日（月）1、2年期末テスト（2日目）

※2月から完全下校時刻が最長18時になります。詳しくは配布した2月行事予定に日々の完全下校時刻を記載しておりますのでご覧ください。